

高森町の

あれこれ



▼講演会のあとには現地視察も行われました



高森・竹田・高千穂地域鳥獣害防止広域対策協議会 三地区合同現地視察検討会・講演会を開催

11月17日、高森・竹田・高千穂地域鳥獣害防止広域対策協議会の主催により草部総合センターで「三地区合同現地視察検討会・講演会」が開催されました。講演会では「シカを知ろう」と題し、東海大学教授の岡本智伸先生が講演。これは、高森町・竹田市・高千穂町が合同で、有害鳥獣についての正しい知識を身につけ、鳥獣被害を寄せ付けない地域づくりの推進に役立てることを目的に開催されたものです。

▼スケッチに夢中になる児童



高森中央小学校4年生 ふるさとの棚田を描こう スケッチ大会

11月16日、津留地区の棚田で高森中央小学校4年生41名が「ふるさとの棚田を描こうスケッチ大会」に参加しました。これは、高森町林地区棚田保全管理組合が子どもたちの情操を豊かにすることを目的として開催されたものです。スケッチ大会のあとには、豚汁とおにぎりとゆで玉子が振る舞われました。児童たちは「豚汁おいしい」と笑顔があふれていました。

南阿蘇青年農業者クラブ連絡協議会 家族経営協定締結式

11月25日、役場庁舎内で「家族経営協定締結式」が行われました。これは、南阿蘇青年農業者クラブ連絡協議会の主催で、高森町と南阿蘇村の農家6戸が出席。経営方針や労働時間、休日についての取り決めに家族全員で署名、調印した後、町長が立会人として署名しました。その後、各農家が「法人化に向けて頑張りたい」と抱負を述べていました。



▲締結者から抱負があり、藤本町長から祝辞が贈られました

▼中学生のユニークな演技に園児たちも大喜び



高森東中学校 中学生たちの劇に園児も大喜び

11月22日、高森東中学校の生徒16名が高森保育園で自分たちで作った劇を園児たちの前で披露しました。これは、総合的な学習の一環として行われたもので「ボカシレンジャー」と「野菜レンジャー」の2つの劇を演じました。中学生のユニークな演技やカラフルな衣装に園児たちは大喜びの様子でした。

▼各演題とも一生懸命に発表をしていました



高森東小学校 日頃の学習成果を発表

12月4日、高森東小学校体育館で「学習発表会」が行われました。これは、学習内容を深めたり、表現力を高めることを目的として、地域の方々の前で童話発表や人権作文発表、全校合唱を行いました。発表会の前には、地域の方と一緒に「そば打ち」をしてみんなでおいしいそばを笑顔で会食しました。

高森町少年柔道大会

10回目を記念し柔道教室を開催

11月21日、高森中学校体育館で高森町少年柔道大会が開催されました。今回は、第10回を記念して前日に熊本県警察学校教官東祐治先生を招き、柔道教室を開催しました。大会の結果は次のとおりです（敬称略）。個人戦3人抜き（1・2年生は2人抜き）1年女子の部／佐藤朱音、2年男子の部／田上知歩、5年男子の部／桐原航太、6年女子の部／三森沙恵・荒牧真歩美



▲県内各地より約500人が参加し、熱戦を繰り広げました

日本養心流空手道演武大会 稽古の成果を披露

11月21日、高森中央小学校体育館で「日本養心流空手道演武大会」が行われました。これは、同空手道連盟熊本支部が年1回開いているもので28回目。大会では、級や段別に約30人が形を披露。板割りや瓦割りなども行われ、観客は選手たちが繰り出す鋭い突きや蹴りに拍手を送っていました。



▲最高齢70歳までが所属する日本養心流空手道連盟熊本支部

高森町の

あれこれ



▼高森町役場前をスタートする 1 区の選手たち



阿蘇郡市町村対抗駅伝大会 市町村代表選手がタスキをつなぐ

11月21日に「阿蘇郡市町村対抗駅伝大会」が高森町役場前をスタート、阿蘇市役所前をゴールとする14区間45.8*。で行われました。各市町村から7チームが参加。本町チームは前半2位、後半7位で総合3位という結果でした。阿蘇市が総合優勝を飾りました。

▼写真左「高森保育園」、写真右上「高森東保育園」、写真右下「色見保育園」



町内保育園おゆうぎ会 かわいらしい演技に惜しみない拍手

町内各地の保育園で「おゆうぎ会」が開催されました。12月1日に高森東保育園、12月4日には高森保育園と色見保育園でおこなわれました。各園とも未満児から年長児までが出演し趣向を凝らした歌や踊りなどの演目を披露。園児たちのかわいらしく微笑ましい演技に会場から惜しみない拍手が送られていました。

▼ JA 阿蘇青壮年部高森支部のみなさん



JA 九州沖縄地区青年大会 荒牧さんが最優秀賞を受賞

11月25日と26日、ホテル日航熊本で「JA九州沖縄地区青年大会」が開催されました。九州沖縄地区農協青年組織連絡協議会の主催で部員約500人が参加。熊本県代表としてJA阿蘇青壮年部高森支部の荒牧光博さん（上色見・前原）が組織活動実績発表に出場し、最優秀賞に輝きました。荒牧さんは2月に開かれるJA全国青年大会に出場します。

▼だご汁の生地づくりの指導を受ける児童たち



郷土料理教室 だご汁といなりずし作りに挑戦

12月15日、朋遊館で「郷土料理教室」が開催されました。これは、野尻・草部地区の方々の協力のもとに行われたもので、高森東小学校5・6年生16名が参加。はじめて作るだご汁といなりずしに最初はとまどった様子でしたが、やさしく指導をうけながら上手に調理していました。その後、自分たちで作った料理をみんなでおいしくいただきました。

立正福祉会 高森寮 赤い羽根共同募金へ寄附

11月22日、「赤い羽根ミニバレーボール大会」が行われ、開会式の中で高森寮（施設長・手島清土さん）から赤い羽根共同募金へ10万円の寄附をされました。これは、10月に行われたふれあいフェスタでのリサイクルバザーの売上金を寄附されたものです。地域の方々へ感謝の意味も込め、少しでも地域のためになればという思いから寄附されたものです。



▲写真右が高森寮施設長・手島清土さん

クリスマスおはなし会 絵本で心温まる1日

12月4日、観光交流センターで「クリスマスおはなし会」が開かれました。これは、おはなしとらいあんぐるがはじめたもので、今回で4回目。絵本の読み聞かせや大型紙芝居、パネルシアター、ハンドベル演奏などを発表。また、高森高校生も初めて参加し開場を盛り上げました。小学生や保護者約80名の参加者は、心に語りかける話に聞き入っていました。



▲約80名の親子連れが集まり会場は大賑わいでした